

平成28年度 九州クルーズ振興協議会総会



「にっぽん丸」(商船三井客船(株))



「飛鳥Ⅱ」(郵船クルーズ(株))

日時: 平成28年6月22日(水) 13時30分～

場所: 福岡合同庁舎 新館 7階会議室



九州クルーズ振興協議会

議題(1)平成27年度 事業報告

1. クルーズ船の九州各港への寄港状況

平成27年の九州(下関含む)へのクルーズ客船の寄港は、中国資本によるクルーズ船の運航開始や、大手クルーズ船社が中国発着でアジアへの配船を増やしたことから、対前年比183%(外国船213%、日本船96%)の576回(外国船497回、日本船79回)となった。

これは平成24年の333回(外国船228回、日本船105回)を抜いて過去最高であり、外国船も平成26年の233回を抜いて過去最高となった。

管内クルーズ船入港実績数比較

(単位:回)

| 地域 | | 北九州市 | 福岡市 | 佐賀県 | 長崎県 | 熊本県 | 大分県 | 宮崎県 | 鹿児島県 | 下関 | 合計 |
|-------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|----|-----|
| 平成27年 | 全体 | 3 | 259 | 1 | 180 | 17 | 12 | 11 | 84 | 9 | 576 |
| | 外国船 | 2 | 245 | 0 | 163 | 10 | 7 | 6 | 60 | 4 | 497 |
| 平成26年 | 全体 | 1 | 115 | 3 | 92 | 6 | 12 | 9 | 69 | 8 | 315 |
| | 外国船 | 1 | 99 | 0 | 77 | 2 | 9 | 4 | 40 | 1 | 233 |

2. シンポジウム及び見学会の開催

(1) 総会及び「クルーズ・シンポジウム in くまもと」の開催

日時:平成27年7月27日(月)

場所:くまもと森都心プラザ 5Fプラザホール

① 第1部 総会と情報交換 11:00~12:05

- イ. 各自治体の誘致活動について
 - ・ 福岡市港湾局クルーズ課
 - ・ 油津港振興協会
- ロ. 外航クルーズに関する取組
 - ・ 海事局外航課



② 第2部クルーズ・シンポジウム in くまもと 13:30~16:00

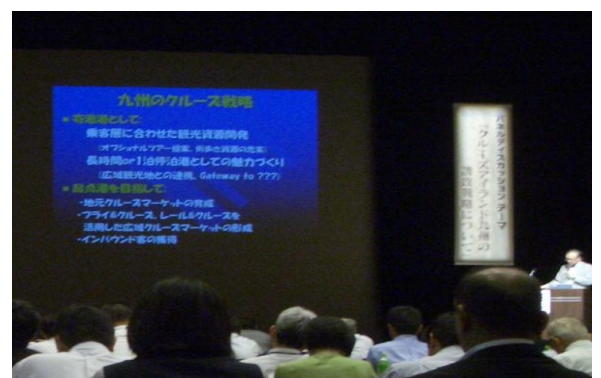
日本クルーズ&フェリー学会、海フェスタくまもと実行委員会との共催で、クルーズ協議会総会第2部として開催。一般参加も加わり約120名が参加した。

イ. 基調講演(13:40~14:30)

テーマ:「最近のクルーズ事情と九州のとるべき戦略」

講師:大阪府立大学

特認教授 池田 良穂



ロ. パネルディスカッション(14:40～16:00)

テーマ：「クルーズアイランド九州の誘致戦略」
コーディネーター：池田良穂 大阪府立大学特認教授
パネリスト：木島榮子 (株)カーニバル・ジャパン代表取締役
山口直彦 商船三井客船(株)常務取締役
植松浩二 熊本市副市長
朝長則男 佐世保市長
榎本通也 九州運輸局観光部長



シンポジウム



パネルディスカッション

(2)「クルーズセミナーと船内見学会」の開催

日時：平成 27 年 11 月 5 日(木) 12:00～14:15

場所：博多港停泊中の「飛鳥Ⅱ」(50,142 総トン)船内

演題：「クルーズ旅行の楽しみ」

講師：(株)JTB九州 提携販売事業部事業部長 河野修治氏

概要：日本外航客船協会と当協議会、福岡市との共催により開催。

事前に応募のあった福岡市民 103 名がセミナーと見学会に参加した。



飛鳥Ⅱ(博多港)



セミナー



見学会

3. クルーズ行事への協賛・後援

(1)クルーズ船の歓迎式典等への協賛

①「スカイシー・ゴールデン・エラ(72,000 総トン)」歓迎式典

日時:平成 27 年 5 月 17 日(日) 9:00~10:45

場所:博多港中央埠頭

概要:福岡市からの要請により、博多港初入港となるスカイシークルーズ社が運航する「スカイシー・ゴールデン・エラ」の歓迎式典に参加し、山田副会長から記念品を贈呈した。



「スカイシー・コールドン・エラ」



山田副会長から記念品贈呈



船内(カジノ)

②「クァンタム・オブ・ザ・シーズ(167,800 総トン)」歓迎式典

日時:平成 27 年 6 月 27 日(土) 12:00~13:45

場所:博多港箱崎埠頭 5号岸壁

概要:福岡市からの要請により、博多港初入港となるRCI社が運航する「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」の歓迎式典に参加し、事務局から記念品を贈呈した。



「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」



杉町事務局長から記念品贈呈



展望カプセル

③「シーボーン・ソジャーン(32,346 総トン)」歓迎式典

日時:平成 28 年 3 月 23 日(水) 11:00~13:00

場所:博多港中央埠頭 5号岸壁

概要:福岡市からの要請により、博多港初入港となるシーボーン・クルーズ社が運航する「シーボーン・ソジャーン」の歓迎式典に参加し、中津副会長から記念品を贈呈した。



「シーボーン・ソジャーン」



中津副会長から記念品の贈呈



全員で記念撮影

- ④商船三井客船(株)「飛んでクルーズ九州」への後援
平成 27 年 6 月 博多発着 ～上五島・軍艦島・天草～
平成 27 年 10 月 博多発着 ～隠岐・宮津～

(2) 諸会議・イベントの後援等

①「瀬戸内クルーズセミナー in 神戸」の共催

主 催: 瀬戸内海観光連携推進会議
共 催: 九州クルーズ振興協議会、中国地方クルーズ振興協議会、関西クルーズ振興協議会
神戸市、(一社)神戸港振興協会
日 時: 平成 27 年 10 月 27 日(火) 13:15～18:00
会 場: 神戸海洋博物館・ホール
概 要: 瀬戸内海地域の観光活性化に向けた、国内外の客船誘致策や乗船客のもてなし方法など
講演やパネルディスカッション。
参加者: セミナー 約 100 名

②「第 2 回 福岡クルーズ会議」への後援

主 催: 福岡市
日 時: 平成 27 年 11 月 30 日(月) 14:00～17:30
場 所: 福岡国際会議場
概 要: CLIA 北アジア及び外国船社による基調講演と寄港地観光に関するパネルディスカッション。
参加者約 300 名。



出席者

基調講演

パネルディスカッション

③「日 ASEAN クルーズ振興シンポジウム」への後援

主 催: 国土交通省(海事局外航課)
日 時: 平成 28 年 3 月 23 日(水) 14:00～17:20
場 所: ハイアットリージェンシー福岡
概 要: CLIA 北アジア、学識経験者等による基調講演、日本と ASEAN をつなぐモデルルートの紹介
パネルディスカッション 「クルーズを通じた日 ASEAN の交流拡大に向けて」
参加者: 約 180 名



基調講演 1

基調講演 2

パネルディスカッション

④博多港クルーズ船受入関係者協議会に入会

協議会の目的:クルーズ船急増に伴う渋滞対策などの諸課題を寄港地観光の関係者で協議することを目的に平成27年11月24日に設置された。

- ・第1回博多港クルーズ船受入関係者協議会(平成27年11月24日)
- ・第2回博多港クルーズ船受入関係者協議会(平成28年3月29日)

4. インバウンド部会

第10回 平成28年3月11日(木)13:30~15:30

【議事】

- ① 九州運輸局の取組紹介
 - ・九州のインバウンドの状況について
 - ・中国発高品質クルーズについて
 - ・世界遺産クルーズについて
- ② 自動車交通部から情報
 - ・貸切バスの臨時営業区域の拡大手続きについて
- ③ 東九州地域のクルーズ振興方策について
- ④ 意見交換
- ⑤ 3月23日開催の日ASEANクルーズ振興シンポジウムの案内

【参加者:30名】



第10回インバウンド部会

5. 広報・宣伝活動

(1)協議会ホームページに13件の新着情報を掲載

九州におけるクルーズ情報の発信や会員相互間の情報共有を促進する有力なツールとして、平成26年2月19日に開設、徐々にコンテンツの充実を図っている。

今年度は13件の新着情報を掲載し、必要な情報の展開に努めました。

【 <http://www.kyushu-cruise.com/> 】

(2)宮崎みなとまつり2015

開催期間:平成27年5月5(月)

場 所:宮崎港 国際観光船バース

内 容:「クルーズ客船」の素晴らしさを市民に知って頂くことを主な目的として、宮崎運輸支局が「テーマ館」を出展。具体的には、クルーズ船(飛鳥Ⅱ、ぱしふいっくびいなす、にっぽんまる)のポスターを掲示し、各船社のパンフレットなどを配布した。



オープニングセレモニー



宮崎運輸支局の「テーマ館」

(3) 関門ポート天国

開催期間:平成 27 年 7 月 19 日(日)9 時~15 時

場 所:北九州市門司区門司港レトロ(旧門司税関)

内 容:海の日になんだイベントの一環として、クルーズ船パネルの展示やパンフレットを配布した。

入館者数:1,195 名



会場入口付近



クルーズパネルの掲示



会場内

6. その他

(1) 会員の動向

平成 27 年 4 月 9 日付け 油津港振興協会 入会

平成 27 年 9 月 24 日付け (株)ジェイバ 入会

(2) 参考情報の提供

第 2 回・第 3 回日韓定期旅客航路活性化協議会

日 時:平成 27 年 9 月 10 日、平成 28 年 3 月 16 日

場 所:九州運輸局 7 階会議室

概 要: 低迷する日韓航路を活性化させるため、九州運輸局の呼びかけで、日韓航路に関する邦船社や行政、観光関係者等を構成員として平成 26 年 10 月 15 日に発足。

昨年 9 月に第 2 回及び今年 3 月に第 3 回協議会を開催し、本協議会は一旦終了した。今後は、関係主体と意見交換を実施することとなりました。